

インテリアとしても楽しめる、
6つのカラーバリエーション。



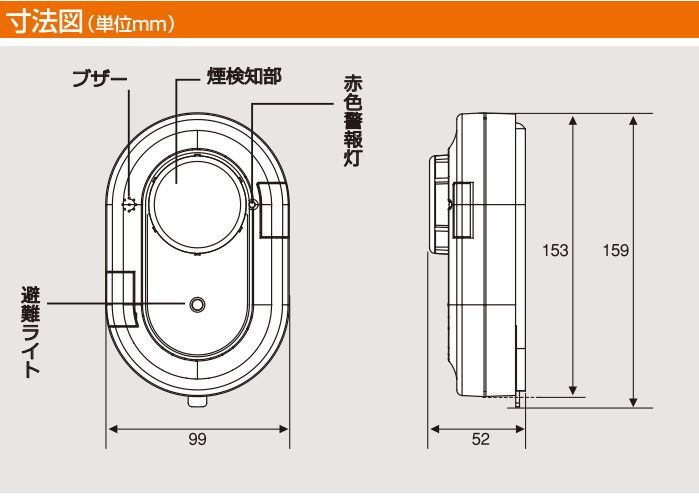
仕様	
型 式	UGS1
種 別	住宅用防災警報器 煙式（光電式 2種）
鑑定型式番号	鑑住第18～56号
火災警報器	定格 DC3V 50mA
	電源 リチウム電池1本
	電池寿命 約10年
	警報音量 70dB以上（1mにて）
避難ライト	電源 単3形アルカリ乾電池4本
	電池寿命 約2年
機 能	自動試験機能、自動復旧機能、テスト機能、警報音停止機能、遅延付電池切れ警報機能
寸 法	159mm×99mm×52mm
質 量	約310g（2種類の電池を含む）
使用周囲温度	0℃～+40℃

付属品／リチウム電池、単3形アルカリ乾電池（動作確認用）、取付ネジ、取扱説明書（保証書を含む）
※電池寿命は使用温度やホコリなどの外部環境や使用条件によって短くなることがあります。
※リチウム電池の交換は出来ません。電池寿命がお知らせされましたら機器を交換してください。

安全に関するご注意

- 安全のため、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく設置してご使用ください。
- この製品は住宅用火災警報器です。火災の発生を自動的にお知らせしますが、消火装置や火災防止器ではありません。
- この製品は住宅用火災警報器です。消防法で規定された自動火災報知設備の代用とはなりません。
- 浴室など湿気が多い場所には取り付けないでください。
- 地震・耐震住宅では動作しないことがあります。
- 懐中電灯としては使用しないでください。

お問い合わせは



希望小売価格 ¥14,700-（税込）

- 天井または壁に取り付けるときは、天井面の梁が通っている場所あるいは壁面の柱のような場所に「取付ベース」をしっかりと固定してください。
- 取り付け後は、火災警報器や避難ライトが正常に作動するか定期的にご確認ください。
- この製品を廃棄するときは、市町村により決められている回収ルールに従ってください。（付属のリチウム電池、アルカリ電池に水銀は含まれていません。）

- この製品の外观および仕様は改良のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
- このカタログの記載内容は2008年10月現在のものです。

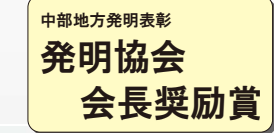
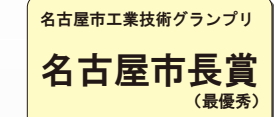


本社／〒457-0828 名古屋市南区宝生町4丁目30番地
<http://www.ubukata.co.jp>（会社情報ホームページ）
<http://www.anzen-net.com>（製品情報ホームページ）

お客様ご相談窓口／
一般電話から ☎ 0120-279-170
その他の場合 TEL 052-612-3488



消防法令適合品



お部屋に
あわせて選べる
6つの
カラーバリエーション

煙式
（光電式）

もし

火災
が発生したら...

煙に反応し、
音と光で危険を警告

2つの「安心」を約束する、
避難ライト付の火災警報器

もし

夜に
地震
が起きたら...

震度5相当以上の揺れで
避難ライトが点灯

※上の写真は実寸大とは異なります。裏表紙の寸法をご覧ください。

ピオマの特長

こわい火災や地震。

でも、もっとこわいのは、
それによって引き起こされるパニックです。

平成18年6月1日から設置が義務づけられた住宅用火災警報器。

しかし、こわい災害は火災だけではありません。

特に「夜」に発生した地震の場合、

暗闇のなかで突然の出来事にどう対処していいかわからず、
激しいパニックにおそわれてしまう危険性が指摘されています。

電気が遮断されてしまうほどの大地震であればなおさらです。

そこでおすすめしたいのが感震ライト付きの火災警報器「ピオマ」。

火災発生時には煙を検知してブザー音を発する通常の火災警報機能に加え、
内蔵された高輝度LEDが自動点灯。

さらにこのLEDは震度5相当の地震時にも揺れを検知して自動点灯し、
居室や階段、廊下を足元がしっかり確認できる程度まで明るく照らし出します。

何よりもこわいパニックを防ぎ、冷静な対応を促します。

「火災」にも「地震」にも、そして「昼」も「夜」も安心な、ピオマ。

地震を感知する感震器は量産実績25年以上。

セーフティー・イノベーターの生方製作所の技術を結集した、自信作です。

1

火災だけじゃない、地震でもあなたをしっかりガード。

火災

煙を検知すると、「ピーピーピー」と警報音が鳴り、赤色警報灯と避難ライトが点灯。死亡率のもっとも高い夜中の火災でも、お部屋の明かりを確保できるので安心です。「火災警報停止ボタン」を押すか、煙がなくなるまで、鳴り続けてお知らせします。

地震

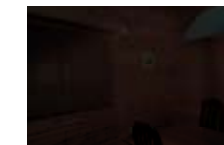
震度5相当以上の地震の揺れを感震器がキャッチ、避難ライトが自動点灯。夜中の地震でも明かりを確保できます。電池式で停電になっても安心です。足もとを確認して避難できるよう、最後の揺れを検知してから約10分間光り続けます。



2

災害時にもお部屋全体が照らせるオレンジ色のLEDを使用。

高輝度LEDを採用していますので、停電による暗闇の中でも、足もとの床が確認できる程度まで明るさを確保します。また、火災の煙の中でも見やすい特性のあるオレンジ色のライトを使用しています。



点灯前



点灯中

3

グッドデザイン賞を受賞。
デザインに優れた火災警報器です。

お部屋のクロスやカーテンと調和するよう、6つのカラーをご用意しています。キッチン、寝室、子供部屋、和室など、お部屋の雰囲気やお好みに合わせてお選び頂けます。



ホワイト イエロー ライトグリーン ピンク シナモン 木目

4

電池式で配線工事不要。
ドライバー1本で取付ができます。

場所を選ばない電池式ですから、天井、壁どちらでもご自分でドライバー1本で取り付けられます。

5

長寿命タイプの火災警報器
電池切れお知らせ付き

火災警報器部の電池は約10年の長寿命タイプ。避難ライト部の電池はアルカリ単3電池ですので、ご自分でお取替えが可能です。電池寿命が近づくと、警報音でお知らせします。

生方製作所の『感震器』について

感震器とは、地震の揺れを検知するセンサーです。ガスのマイコンメーターや、ガスファンヒーターに搭載され、地震が起きた際に二次災害を起こさないよう信号を送ります。

世界各地で発生した地震の波形を研究して生まれた、誤作動の少ない硬球式の感震器です。工事による揺れや車の振動などには反応せず地震振動のみに反応する、きわめて信頼性の高い感震器として評価を頂いています。

生方製作所は感震器の量産実績25年以上。この避難ライト付火災警報器『ピオマ』には、生方製作所の感震器が搭載されています。



取り付け位置

壁面に取り付ける場合

煙検知部が天井面下15～50cmまでの範囲になるよう取り付けてください。

取付の基準

天井面に取り付ける場合

天井面に取り付けるときは煙検知部を壁や梁、棚から60cm以上離してください。照明器具からなるべく離してください。

取付の基準

60cm以上

できるだけ部屋の中心

照明機器